

令和3年度 秋田県中小企業振興条例関連施策の実施状況について

参考資料 1

産業政策課

『中小企業振興条例の推進』 主な取組状況

- ①パンフレットや施策活用事例集等によるPR、地域勉強会における情報提供及び意見交換【勉強会開催：3回】
- ②「中小企業月間」（7月）を中心として、計3件の普及啓発イベントを実施【参加・来場者数：1,344人】

基本的施策1『経営基盤の強化』 主な取組状況

- ①相談機能の強化
商工団体やあきた企業活性化センター等と連携した各種相談対応や専門家派遣を実施。
【専門家派遣件数：1,273件（R2：1,195、R1：1,758件、H30：1,620件）】
- ②中小企業支援ネットワークによる支援（県・商工団体・金融機関等で構成）
集中支援・事業承継・情報化推進の各ワーキンググループにより中小企業のトータルサポートを継続的に実施。【集中支援WG：32社への集中的な経営支援等】【事業承継WG：3回】【情報化推進WG：3回】
- ③事業承継の推進
秋田商工会議所に事業承継サポート推進員（2人）を配置し、相談案件の掘り起こしを行うほか、事業承継・引継ぎ支援センターと連携したきめ細かな相談体制を構築。
【事業承継WG会議の開催：3回、相談対応件数：293件】
- ④中小企業への資金繰り支援
中小企業の設備・運転資金に係る低利な制度融資を斡旋。
【新規融資：3,518件 67,021百万円】

基本的施策2『新たな市場の開拓等』 主な取組状況

- ①海外への販路開拓
海外展開に取り組む県内企業に対して、情報提供や経済的支援等を実施。
【海外展開支援事業費補助金：採択14件】
- ②県産品の販路開拓
民間事業者等との連携により、首都圏を主体に販売チャネルを掘り起こし、県産品の販路を開拓。【マッチング商談会：出展社55社、成約件数25件】
- ③小規模企業者の販路開拓
経営力向上に意欲のある小規模企業者が商工団体の伴走型支援を受けて行う販路開拓及び生産性向上の取組を支援。【採択：200件137,401千円】

基本的施策3『企業競争力の強化』 主な取組状況

- ①意欲ある中小企業の取組支援
生産性向上や競争力強化を図ろうとする中小企業が行うIoT等新技術の活用や新商品の開発等の取組を支援。
【採択件数：21件（R2：15件、R1：18件）】
- ②成長分野への事業展開支援
IoT導入による生産性の向上、付加価値向上を図るため、ICTの導入・活用を促進。
【トライアル導入：2社】
【IoT技術体験研修会の開催：8社29名参加】
【デジタル技術活用シーズ・ニーズマッチングの実施：12社・団体】

基本的施策4『新たな事業の創出』 主な取組状況

- ①起業の促進
県内での起業を促進するため、商工団体等と連携し、起業家意識の醸成から起業初期までの各段階を貫いた、切れ目のない支援を実施。
【起業スキルの向上を図るセミナーの開催：9回実施、延べ112人参加】
【初期投資等の支援（起業支援補助金）：新規採択13件（うち女性・若者応援枠 5件）】
- ②新エネルギー関連産業の振興
県内における新エネルギー関連産業の拡大のため、県内企業の新エネルギー分野への取組や関連企業の立地を促進。
【県内発電事業者等育成のためのアドバイザーの派遣：1件】
【風力発電メンテナンス産業等参入支援事業補助金：採択3件】

基本的施策5『地域の特性に応じた事業活動の促進』 主な取組状況

- ①商業・サービス業の活性化
商店街の活性化を図るため、事業承継や空き店舗の増加等商店街が抱える課題の解決に積極的に取り組む商店街を支援する。
【商店街活性化セミナーの実施：秋田市、横手市、鹿角市、大館市で開催】
- ②地域資源等を活用した地域産業の振興
県内伝統的工芸品等産地の活性化を図るため、「第3期あきた伝統的工芸品等産業振興プラン」を踏まえ、地域の実情に応じた振興施策の実施や、販路の拡大に向けた支援を行う。
【伝統工芸士認定制度：秋田県認定工芸士：1名（R2：1名、R1：9名）】
【伝統的工芸品等振興事業：採択7件（R2：11件、R1：12件、H30：14件）】

基本的施策6『人材の育成及び確保』 主な取組状況

- ①学生等と企業とのマッチング
大学生等と県内企業のマッチング機会を拡大するため、オンラインと対面式を組み合わせながら、業界研究会や合同就職説明会・面接会、東北地方の大学キャンパスを会場とする企業説明会を開催。
【合同就職説明会、業界研究セミナー等：延べ1,859人参加（R2：1,918人）】
- ②女性活躍の推進
若年女性の県内定着を促進するため、県内で働く女性の交流を通じたネットワークづくりを進めながら、秋田で働くことの良さなどの情報を発信する。また、若年女性に魅力ある職場づくりに向けて、経済団体等との連携により企業の取組を支援する。
【「女性活躍・両立支援推進員」によるアドバイザー派遣：114件（R2：133件）】
- ③働き方改革の推進
就職が困難な求職者等に対するコンサルティングや就職支援セミナーの開催のほか就職氷河期世代の非正規雇用から正規雇用への転換を行う企業に対し、奨励金の支給等を実施。
【ジョブカフェ利用者数：延べ21,381人、就職者数：2,195人】
【奨励金の支給実績：計18件、21人、2,000千円】

令和3年度 中小企業振興条例関連施策の実施状況 (概要版)

令和4年9月
秋田県産業労働部



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

目次

1 秋田県中小企業振興条例の概要	• • • • •	3
2 あきたの企業元気づくり指針の概要	• • • • •	4
3 条例等の普及・啓発（R3）	• • • • •	5
4 主な条例関連施策の実施状況（R3）		
(1) 経営基盤の強化	• • • • •	6
(2) 新たな市場の開拓等	• • • • •	7
(3) 企業競争力の強化	• • • • •	8
(4) 新たな事業の創出	• • • • •	9
(5) 地域の特性に応じた事業活動の促進	• • • • •	10
(6) 人材の育成及び確保	• • • • •	11
5 支援事業を活用した企業の実施事例	• • • • •	12

1 秋田県中小企業振興条例（平成26年4月1日施行）の概要

条例の基本理念

中小企業の役割と重要性の認識

県内企業の99.9%を占める中小企業は、本県の経済や雇用を支えるほか、地域社会の担い手としても不可欠の存在であることを認識。

中小企業の自主的な取組をオール秋田で支援

- 中小企業者は自主的に経営の改善・向上に努める。
- 中小企業の意欲的で創造的な取組を県全体で支えていく。

本県経済の持続的発展と県民生活の向上

条例に基づく6つの基本的施策

【基本的施策2】

☆新たな市場の開拓等

- 国内外における販路の開拓・取引の拡大への支援
- 県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大
- 交流の拡大による事業展開への支援

【基本的施策3】

☆企業競争力の強化

- 生産性の向上支援
- 技術力の強化、製品・商品の高付加価値化への支援
- 設備投資の促進
- 企業間の連携の促進
- 産学官連携の強化

(中小企業全体にかかる共通施策)

【基本的施策1】

☆経営基盤の強化

- 相談機能の充実
- 資金供給の円滑化
- 事業承継の円滑化

【基本的施策4】

☆新たな事業の創出

- 事業の多角化・事業の転換への支援
- 創業の促進

【基本的施策6】

☆人材の育成及び確保

- 学校教育における職業及び勤労に関する教育の充実
- 職業能力の開発・向上への支援
- 雇用に関する情報提供
- 雇用環境の整備の促進
- 女性と高齢者の能力の活用の促進

【基本的施策5】

☆地域の特性に応じた事業活動の促進

- 地域資源を活用した商品の開発支援
- 技術の継承への支援
- 商店街の活性化支援
- 農商工連携等の促進

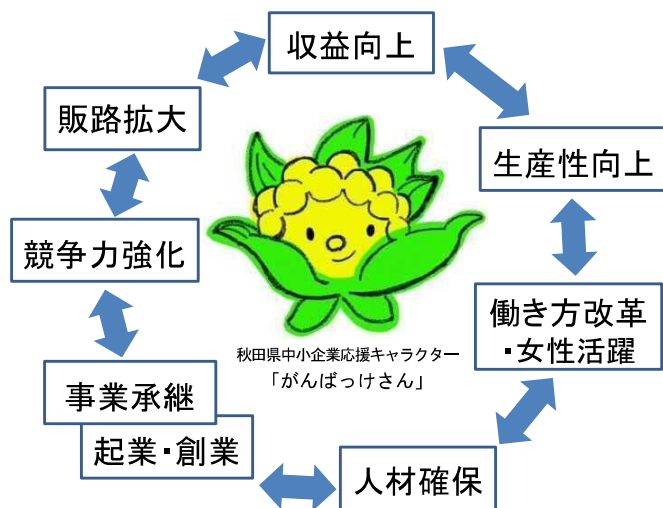
中小企業の自立・創造に向けた取組を徹底支援

2 あきたの企業元気づくり指針の概要

「小規模企業振興基本法(平成26年法律第94号)」の制定等を受け、第2期となる指針は、「**中小企業・小規模企業者の元気をつくる秋田県の指針**」(略称:**あきたの企業元気づくり指針**)と題し、県内企業の約9割を占める「小規模企業者」への対応等を強化

＜第2期指針の実施期間＞ 平成30年度～令和3年度
 ※「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」と一体的に推進

挑戦の好循環で「あきたの企業」の元気をつくる



令和3年度6月補正予算における主な施策

(継)小規模企業者体質強化支援事業	133,629千円
(継)ICT人材確保・育成事業	18,400千円
(継)IoT導入実践事業	1,874千円
(継)あきた起業促進事業等	70,111千円
(拡)人材確保・定着推進事業	48,995千円

特に重視する視点

小規模企業者の
振興

働き方改革
・女性活躍

第4次産業革命

重点的に取り組む主なポイント

- ＜基本的施策1 経営基盤の強化＞
 - 地域の現場との「接点」を太くして耳を傾ける伴走型の支援
 - 事業承継の意識醸成と後継者の育成・マッチング ほか
- ＜基本的施策2 新たな市場の開拓等＞
 - 小規模企業者に向けた販路開拓等の支援の強化
 - IoT、ビッグデータ等の先進技術を活用した県外・海外への商品・サービス提供など新たなビジネス創出の支援 ほか
- ＜基本的施策3 企業競争力の強化＞
 - IoT、AI、ロボット技術等の先進技術の利活用促進 ほか
- ＜基本的施策4 新たな事業の創出＞
 - 女性・若者による起業の支援 ほか
- ＜基本的施策5 地域の特性に応じた事業活動の促進＞
 - 「第3期あきた伝統的工芸品等産業振興プラン」に基づく産地の将来を担う人材の育成や海外も見据えた販路開拓 ほか
- ＜基本的施策6 人材の育成及び確保＞
 - 働き方改革推進の取組に対する支援
 - ニーズの高まるICT人材の確保・育成の推進 ほか

3 条例等の普及・啓発

(1)各種媒体の活用や個別訪問によるPR

○県の支援施策を活用して成果を上げている中小企業等の取組を取りまとめた「支援施策活用事例集」を作成し、県ホームページに掲載するなどのPRを実施。

○中小企業者等との地域勉強会を開催し、施策に関する情報提供や意見交換を実施。

【地域勉強会開催3回】

(2)中小企業月間等でのPR

○7月を「秋田県中小企業月間」と定め、ものづくり展示ホールにおいて企画展を開催したほか、中小企業月間以外で2件の関連事業を実施。

【普及・啓発関連イベント参加・来場者数：1,344人】



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

4 主な条例関連施策の実施状況（その1）

(1) 経営基盤の強化

[専門家派遣]（支援事業名：商工団体組織活動強化事業）

- 中小企業支援機関（商工団体、(公財)あきた企業活性化センター等）と連携した専門家派遣を実施し、中小企業が抱える課題の解決や経営支援等を実施。

【専門家派遣実績：1,273件(R2：1,195件、R1：1,758件)】

※ミラサポ事業・信用保証協会実施分含む。

[技術支援]（支援事業名：技術コネクターハブ強化事業）

- 人や技術・設備を提供し、県内企業間を繋ぐハブの役割を果たすことによって、企業間連携を促進し、新たな企業価値を創出するため、企業訪問等の活動を実施。

【複数(2社以上)の企業が参加した共同研究の累計契約数：11件(R2：5件)】

[事業承継]（支援事業名：事業承継推進サポート事業）

- 秋田商工会議所に事業承継サポート推進員を配置(2人)し、事業承継案件の掘り起こしを行うとともに、事業承継・引継ぎ支援センターと連携した相談対応を実施。
- 後継者不在企業と県外在住後継希望者とのマッチングを促進。
- 経営承継円滑化法に基づき、事業承継税制の納税猶予等認定事務を実施。

【事業承継サポート推進員の相談受付件数：293件
(R2：158件、R1：264件)】

【事業承継税制認定等件数：特例承継計画13件、猶予認定11件
(R2：特例承継計画23件、猶予認定18件)】



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

4 主な条例関連施策の実施状況（その2）



(2) 新たな市場の開拓等

[海外への販路開拓]（支援事業名：県内企業海外展開支援事業）

○海外展開に取り組む県内企業に対し、ノウハウや商談機会の提供、初期投資を軽減するための経済的支援等を実施。

【海外展開支援事業費補助金：採択14件（R2：15件、R1：12件）】

【秋田県貿易促進協会の専門アドバイザーや職員による窓口・巡回相談の実施
：232件（R2：99件、R1：341件）】

[県産品の販路開拓]（支援事業名：秋田の食ビジネスチャンス拡大事業）

○民間事業者等との連携により、首都圏を主体に販売チャンネルを掘り起こし、県産品の販路を開拓。

【県産食材マッチング商談会：出展者55社、成約25件（R2：60社、135件）】

[小規模企業者の販路開拓]（支援事業名：小規模企業者体質強化支援事業）

○経営力向上に意欲のある小規模企業者が、専門家の指導や、商工団体の伴走型支援を受けて行う販路開拓及び生産性向上の取組を支援。

【採択件数：200件、137,401千円（R2：204件、149,652千円）】

4 主な条例関連施策の実施状況（その3）

(3) 企業競争力の強化

【意欲ある中小企業の取組支援】（支援事業名：かがやく未来型中小企業
応援事業）

○生産性向上や競争力強化を図ろうとする中小企業が行う I o T 等新技術の
活用や新商品の開発等の取組を支援する。

【採択件数：21件（R2：15件、R1：18件）】

【成長分野への事業展開支援】（支援事業名：I o T 等導入実践事業、中小
企業・小規模事業者情報化促進事業）

○I o T 導入による生産性の向上、付加価値の向上を図るため、先進的なモデル
システムのトライアル導入を支援。

○県内中小企業・小規模事業者の生産性向上、付加価値向上を図るため、I C
T の導入・活用を促進。

【トライアル導入：2社】

【ワーキンググループ運営会議：3回 計45機関参加】

【各種セミナー、研修会を実施：3回 計47名参加】



4 主な条例関連施策の実施状況（その4）



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

(4) 新たな事業の創出

【起業の促進】（支援事業名：あきた起業促進事業）

○県内での起業を促進するため、商工団体等と連携し、起業家意識の醸成から起業初期までの各段階を貫いた、切れ目のない支援を実施。

【商工団体が実施する起業スキルの向上を図るセミナーの開催：
9回実施、延べ112人参加】

【初期投資等の支援(起業支援補助金)新規採択：
女性・若者応援枠5件 地域課題解決枠8件】

【新エネルギー関連産業の振興】

（支援事業名：新エネルギー産業創出・育成事業）

○県内における新エネルギー関連産業の拡大のため、県内企業の新エネルギー分野への取組や関連企業の立地を促進する。

【県内発電事業者等育成のためのアドバイザーの派遣：1件】

【風力発電メンテナンス産業等参入支援事業補助金：採択件数 3件
（R2：5件、R1：4件、H30：3件）】

4 主な条例関連施策の実施状況（その5）

(5)地域の特性に応じた事業活動の促進

[商業・サービス業の活性化]

（支援事業名：商業活性化・人材育成支援事業）

- 商店街の活性化を図るため、事業承継や空き店舗の増加等商店街が抱える課題の解決に積極的に取り組む商店街を支援する。

【商店街活性化セミナーの実施：秋田市、横手市、鹿角市、大館市で開催】

[地域資源等を活用した地域産業の振興]

（支援事業名：伝統的工芸品等振興事業）

- 県内伝統的工芸品等産地の活性化を図るため、「第3期あきた伝統的工芸品等産業振興プラン」を踏まえ、地域の実情に応じた振興施策の実施や、販路の拡大に向けた支援等を行う。

【採択件数：7件（R2：11件、R1：12件、H30：14件）】



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんぼっけさん」

4 主な条例関連施策の実施状況（その6）

(6)人材の育成及び確保

【学生等と企業とのマッチング】（支援事業名：大学生のマッチング機会拡大事業）

○大学生等と県内企業のマッチング機会を拡大するため、オンラインと対面式を組み合わせながら、業界研究会や合同就職説明会・面接会、東北地方の大学キャンパスを会場とする企業説明会を開催。

【合同就職説明会、業界研究セミナー等：延べ1, 859人参加(R2：1, 918人)】

【女性活躍の推進】（支援事業名：若年女性の県内定着促進事業）

○若年女性の県内定着を促進するため、県内で働く女性の交流を通じたネットワークづくりを進めながら、秋田で働くことの良さなどの情報を発信する。また、若年女性に魅力ある職場づくりに向けて、経済団体等との連携により企業の取組を支援する。

【意見交換会の開催：3回】

【「女性活躍・両立支援推進員」によるアドバイザー派遣：114件（R2：133件、R1：134件）】

【働き方改革の推進】（支援事業名：人材確保・定着推進事業）

○就職が困難な求職者等に対するコンサルティングや就職支援セミナーの開催のほか、就職氷河期世代の非正規雇用から正規雇用への転換を行う企業に対し、奨励金の支給等を実施する。

【ジョブカフェ利用者数：延べ21, 381人、就職者数：2, 195人】

【個別コンサルティング利用者数：延べ3, 735人、就職者数：543人】

【奨励金の支給実績：計18件、21人、2, 000千円】



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

5 支援事業を活用した企業の取組事例（その1）

(1) 秋田銘醸株式会社（湯沢市） 製造業(食品)

【活用事業：共同研究委託事業】

- 活用のきっかけ** → 清酒製造の副産物としての米ぬかを乳酸発酵によりGABAを付加し高付加価値化したい。
- ポイント** → GABAを主成分としており、「睡眠の質の改善作用」、「ストレスや疲労感の緩和作用」及び「高めの血圧降下作用」という3種類の機能性効果を表示できる。
- 取組の成果** → 爛漫ギャバ粉末を配合した『爛漫GABA』が機能性食品として消費者庁に受理されたことにより、爛漫GABA粉末を活用した機能性食品の開発が可能となった。
- 今後の展開** → 機能性表示食品対応素材としての認知度向上と県内食品事業者の機能性表示食品開発を支援する。



『爛漫ギャバ粉末』



機能性食品『爛漫GABA』

(2) 株式会社坂本バイオ（秋田市） 健康食品・化粧品原料開発・製造販売業

【活用事業：県内企業輸出促進応援事業】

- 活用のきっかけ** → 国内市場が縮小する中で、海外事業は企業の生き残りのために不可欠と考え挑戦することにした。
- ポイント** → 海外消費者に直接販売できる越境ECサイトに出店したほか、インフルエンサーを起用して商品のPRを行った。また、県が主催するオンライン商談会に参加した。
- 取組の成果** → ECサイトによる販売促進のノウハウを蓄積できたことや今後の出張を伴わない海外事業への展望が開けたこと。
- 今後の展開** → ウィズ・アフターコロナにおける自社商品の販路拡大を図るため、海外展開体制を強化していく。



オンライン商談会の様子

5 支援事業を活用した企業の取組事例（その2）

(3) 株式会社タニタハウジングウェア（大仙市） 製造業

【活用事業：製造業向けIoT導入実践事業】

- 活用のきっかけ → 人による作業のバラツキをIoTで見える化することで、標準作業の遵守意識を向上させたい。
- ポイント → IoTによるデータ利活用とカイゼンを継続するPDCA体制の構築に挑む。
- 取組の成果 → 課題となっていたプレス機の非可動要因の作業をカイゼンすることで、日当たり10分44秒のムダを削減できた。
- 今後の展開 → 当事業では、プレス機を対象として改善に取り組んだが、今後は全社レベルでIoTによる生産性向上を図る。



対象となっていたプレス機

(4) 曲げわっぱ工房 E08（大館市） 曲げわっぱ製造販売業

【活用事業：あきた起業促進事業】

- 活用のきっかけ → 曲げわっぱ業界女性初の起業により、伝統工芸の新たな世界を創造したい。
- ポイント → 心豊かに暮らせるようなモノづくりを目指して、女性ならではの繊細さ、自由な発想により使い手重視を心掛ける。
- 取組の成果 → 令和4年2月に工房が完成し注目を集めた。首都圏の催事へ参加し、確実な販路を開拓する予定。
- 今後の展開 → 同じ志を持った職人と日々研鑽しながら、地域の誇れる伝統工芸品を次世代に繋いでいく。



2月に完成した工房の外観



1番人気のお弁当箱

5 支援事業を活用した企業の取組事例（その3）

(5) アクシエ株式会社（秋田市）、有限会社栄物産（北秋田市）

【活用事業：あきた農商工応援ファンド事業】

活用のきっかけ

→ 医療技術の進歩により高齢犬の健康維持に関心が高まる中で商品ラインナップ拡充により競争力の強化を図る。

ポイント

→ 県産食材を原料にしたペット向け「おやつ」を開発し、展示会・商談会に出展した。

取組の成果

→ ヘルシーな犬用シフォンケーキを商品ラインナップ化し、展示会に参加するなど、積極的に販路開拓に取り組んだ結果、販売額を順調に伸ばしている。

今後の展開

→ 県産食材にこだわった新商品を複数開発しリリース。積極的に販路開拓に取り組み、海外展開も見込んでいる。



開発した犬用シフォンケーキ

(6) 平鹿、雄勝、秋田県仙北、北秋田、能代山本、秋田中央、由利、鹿角建設業協会

【活用事業：建設産業女性活躍ネットワーク事業】

活用のきっかけ

→ 女性から敬遠されるイメージを払拭し、「女性が入職し、活躍できる建設産業」への転換を目指したい。

ポイント

→ 女性を対象とした研修会や意見交換会、広報活動等を通じて、地域の女性ネットワーク活動を展開。

取組の成果

→ 平鹿地域の女性部設立から取り組みの輪が拡大し、各女性部による自主的な活動が女性の入職につながる。

今後の展開

→ あきた建設女性ネットワークを活用し、建設産業で働く女性によるPR活動を行う。



あきた建設女性ネットワーク「クローバー」
公式応援キャラクター

令和3年度
中小企業振興条例関連施策の実施状況
(令和4年3月末現在)

令和4年9月
秋田県産業労働部

目 次

1	秋田県中小企業振興条例に基づく6つの基本的施策	1
2	基本的施策における関連事業の実施状況	2
(1)	経営基盤の強化	2
(2)	新たな市場の開拓等	5
(3)	企業競争力の強化	8
(4)	新たな事業の創出	13
(5)	地域の特性に応じた事業活動の促進	15
(6)	人材の育成及び確保	16

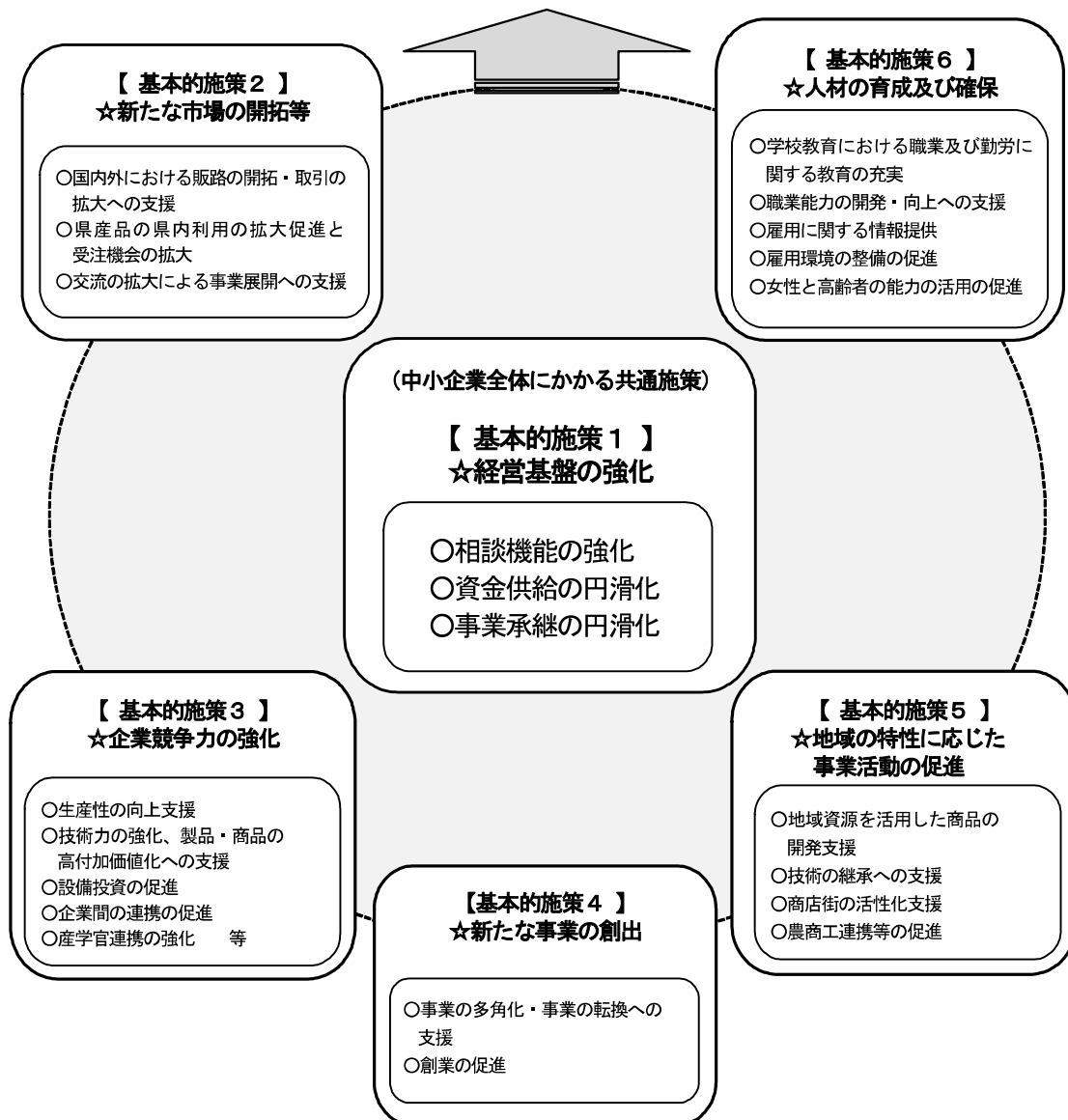
※ 予算額は令和4年2月補正後現計

令和3年度中小企業の振興に関する県の施策の実施状況

- 県では、がんばる秋田の中小企業をオール秋田で応援するため、秋田県中小企業振興条例に基づき、6つの基本的施策を柱に、中小企業の自立・創造に向けた取組を支援しています。
- 令和元年度は、小規模事業者に対する販路拡大支援や、航空機・自動車産業等の成長分野への参入促進、働き方改革の推進と人材確保等に対する予算を拡充し、中小企業支援団体とも連携しながら各種施策を推進しました。

条例に基づく6つの基本的施策

～中小企業の自立・創造に向けた取組を徹底支援～



基本的施策における関連事業の実施状況

【基本的施策1】経営基盤の強化

(主な取組状況)

- 中小企業が抱える課題の解決や経営改善等を図るため、専門家派遣や商工団体（商工会議所、商工会、中小企業団体中央会）に配置している経営指導員等による経営指導等を実施しました。
- 中小企業の資金繰りを支援するため、経営力の強化や事業転換等に取り組む中小企業や、新たな地域経済の担い手となる起業家に対して金融面で支援しました。
- 企業が抱える技術的な課題の解決や強みを見いだすため、産業技術センターや総合食品研究センターの研究者による技術相談を実施しました。
- 事業承継サポート推進員を商工団体に配置し、事業承継案件の掘り起こし等を行ったほか、県外在住の後継希望者と後継者不在企業とのマッチング等を実施し、円滑な事業承継を推進しました。

(関連施策の実施状況)

①相談機能の強化

(単位:千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
商工団体組織活動強化事業（専門家相談事業）	県内企業が抱える高度で専門的な課題を解決するため、商工会議所、商工会連合会及び中小企業団体中央会において、各種専門家の派遣や相談会を行う。 【専門家派遣実績：532件（企業活性化センター、信用保証協会等を除く）（R2:550件、R1:436件）】	12,610
【産業政策課】	※企業活性化センター、信用保証協会等を含む専門家派遣実績1,273件（R2:1,195件、R1:1,758件）	
企業競争力強化事業（企業相談事業）	県内各地にワンストップ移動相談所を開設するほか、企業に各種専門家を派遣し、企業の経営相談体制の強化と、高度で専門的な課題の解決を図る。 【ワンストップ移動相談の開催：43回（R2:47回、R1:49回）】	2,120
【地域産業振興課】	【専門家派遣企業数：28社（R2:27社、R1:28社）】	
中小企業支援機関活動補助事業	中小企業等の課題解決に資するため、（公財）あきた企業活性化センターの活動を支援する。	34,822
【地域産業振興課】	【相談件数：9,732件（R2:8,389件、R1:7,120件）】	
知的財産有効活用事業	知的財産の総合支援窓口を設置し、総合的な相談支援を通じて、知的財産の産業活用を推進する。 【相談件数：1,693件（R2:1,704件、R1:1,717件）】	1,049
【地域産業振興課】	【普及啓発：知的財産権に関するセミナーを5回実施、秋田県発明展の開催】	
技術コネクタハブ強化事業	人や技術・設備を提供し、県内企業間を繋ぐハブの役割を果たすことによって、企業間連携を促進し、新たな企業価値を創出する。 【複数（2社以上）の企業が参加した共同研究の累計契約数：11件】	2,586
【地域産業振興課】	【技術指導・相談件数：3,209件】	

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
総合食品研究センター 指導普及費	県内食品産業の振興を図るため、総合食品研究所研究員による企業 に対する相談支援や巡回指導を行う。 【技術支援：765件（R2:1073件、R1:904件）】 【貯蔵出荷管理指導：8場（R2:24場、R1:23場）】 【酒造技術巡回指導：28歳（R2:29歳、R1:32歳）】	1,695
【食のあきた推進課】		

②資金供給の円滑化

(単位：億円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	新規融資枠
中小企業振興資金	中小企業に対する一般的な事業資金。 【新規融資実績：246件 3,928百万円（R2:299件 4,947百万円、 R1:784件 10,107百万円）】	167
【産業政策課】		
うち小規模事業振興 資金(ICT導入支援枠)	生産性向上や業務効率化が期待できるICT導入に関し、小規模 事業者を対象に低利融資を行う。 【新規融資実績：0件】	7
経営安定資金	売上の減少等により経営状況が厳しい中小企業等に対し低利融 資を行う。 【新規融資実績：3,150件 61,247百万円（R2:15,960件 250,321 百万円、R1:734件 10,065百万円）】	591
【産業政策課】		
うち新型コロナ関係	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い資金繰りに支障をきたし ている中小企業者に対して低利融資（無利子を含む）を行う。 【新規融資実績：3,086件 60,369百万円】	400
うちウィズ・アフター コロナ枠、事業再生枠	新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、経営に支障をきたし ており、金融機関による伴走支援や事業再生計画を実行する中小 企業に対して低利融資を行う。 【新規融資実績：16件 293百万円】	100
うち経営力強化枠	国の認定を受けた専門家（金融機関、税理士等）の支援を受けな がら事業計画を策定し、経営改善等に取り組む中小企業に対し低 利融資を行う。 【新規融資実績：0件（R2:0件、R1:1件 18百万円）】	5
うち借換枠	経営安定資金（緊急経済対策枠）及び中小企業振興資金（災害復 旧資金特別枠）の既往融資分の借換を行う中小企業に対し低利融 資を行う。 【新規融資実績：4件 27百万円（R2:1件 21百万円、R1:20 件 430百万円）】	15
新事業展開資金	事業転換や多角化により新事業に取り組む企業、再生可能エネル ギー発電に取り組む事業者等に対し低利融資を行う。 【新規融資実績：110件 1,488百万円（R2:89件 961百万円、 R1:109件 784百万円）】	15
【産業政策課】		
うち創業支援資金(女 性・若者枠)	新たな地域経済の担い手となる起業家を創出するため、女性や若 者による創業について、低利の融資を行う。 【新規融資実績：57件 278百万円（R2:41件 164百万円、R1:40 件 227百万円）】	5

事業名・担当課	実施概要・取組実績	新規融資枠
その他の資金	農業分野への参入や経営の再建等に取り組む企業に対し低利の融資を行う。 【新規融資実績：12件 358百万円（R2:12件 342百万円、R1:12件 450百万円）】	12
【産業政策課】		

③事業承継の円滑化

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
事業承継推進サポート事業	雇用の確保や優れた技術・ノウハウ等の経営資源の円滑な承継のために、事業引継ぎ支援センターと連携した案件の掘り起こしや県外を含む後継希望者とのマッチングの支援等を行う。 【事業承継WG会議の開催：3回（R2:1回、R1:3回）】 【サポート推進員の相談対応：293件（R2:158件、R1:264件）】 【マッチング支援事業：0回（R2:1回）】 【事業承継税制認定等件数：特例承継計画13件、猶予認定11件（R2:特例承継計画23件、猶予認定18件）】	8,267
【産業政策課】		
経営資源融合支援事業	中小企業の生産性向上等、賃金水準向上につながる方策について県内企業のニーズを調査するほか、コロナ禍の事業継続、規模拡大を促進するため、M&A等について普及啓発を図るとともに、実施に要する経費を支援する。 【アンケート調査：対象企業1,000社】 【公労使会議：4回実施】 【M&A支援：補助金支払件数24件（実現型21件、促進型3件）、40,022千円】	73,171
【産業政策課】		

【基本的施策2】新たな市場の開拓等

(主な取組状況)

- 経営力向上に意欲のある小規模企業者の販路開拓及び業務効率向上の取組を支援しました。
- 東アジアや東南アジア地域等への海外展開に取り組む県内企業の展示会への出展等に対して支援しました。
- 県産農林水産物や加工食品等を首都圏等の飲食店や小売店へ売り込むため、販路開拓支援やマッチング機会の提供等を行いました。
- 県産品の販路拡大と商品の改良、販売力の強化につなげるため、アンテナショップを活用した県産品の売り込みやテスト販売を支援しました。

(関連施策の実施状況)

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
小規模企業者体質強化支援事業 【産業政策課】	経営力向上に意欲のある小規模企業者が、専門家の指導や、商工団体の伴走型支援を受けて行う販路開拓及び生産性向上の取組を支援する。 【採択件数：200件 137,401千円 (R2:204件、149,652千円)】	133,629
DX加速化プロジェクト形成事業 【デジタルイノベーション戦略室】	産業分野の競争力強化や地域活性化につながるDX推進の先行事例を創出する。また、県内ICT事業者が自発的にプロジェクト形成に取り組むことで、DX推進の先導役を担うこととする。 【新規実証プロジェクト3件実施】	18,041
企業競争力強化事業（販路拡大支援事業） 【地域産業振興課】	販路拡大アドバイザーを配置し、首都圏及び東北を中心に受発注に関する情報を収集し県内企業へ提供するほか、商談会の開催等を行い、県内企業の販路拡大を図る。 【斡旋紹介件数：493件 (R1:451件、R1:384件)】 【斡旋成約件数：38件 (R2:31件、R1:63件)】 【商談会：0回（代替として参加企業の面談希望を書面で作成し情報提供を実施）】	21,641
企業競争力強化事業（展示会等出展支援事業） 【地域産業振興課】	展示会等への出展に要する経費の一部を助成することにより、県内企業の販路の新規開拓・拡大を支援する。 【補助金交付件数：20件】	5,363
医療福祉関連産業成長促進事業（マッチング推進事業） 【地域産業振興課】	全国的な医療機器展示交流会への県内企業の出展や、医療・福祉の現場等とのマッチングを支援するほか、医療・福祉の現場ニーズなど県内企業に有益な情報収集等を行う。 【首都圏オンライン商談会：20社参加】 【医療ニーズ発表：51名参加 (R2:56名)】	3,388

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
県内企業海外展開支援事業	海外展開に取り組む県内企業に対し、ノウハウや商談機会の提供、初期投資を軽減するための経済的支援等を行う。 【あきた海外展開支援ネットワーク会議の開催：6回（R2：3回、R1：2回）】 【秋田県貿易促進協会の専門アドバイザーや職員による窓口・巡回相談の実施：232件（R2：99件、R1：341件）】 【海外展開支援事業費補助金：採択14件（R2：15件、R1：12件）】	20,702
【商業貿易課】		
東アジア経済交流強化事業	海外の地方政府機関等と交流を行うほか、県内企業に対する現地サポート体制の構築や商談機会の提供により、東アジアとの経済交流の拡大を図る。 【秋田県東南アジア経済・観光交流連絡デスクの対応件数：77件（R2：494件、R1：397件）】 【ロシアビジネスサポートデスクの対応件数：39件（R2：1件、R1：30件）】	9,247
【商業貿易課】		
アンテナショップ運営事業	東京アンテナショップ「あきた美彩館」及び福岡アンテナショップ「みちのく夢プラザ」を活用し、県産品の販路拡大を図る。 【売上高：256,748千円】 【県産品のテスト販売：9件（R2：4件、R1：16件）】	59,107
【食のあきた推進課】		
「世界へ羽ばたけ！秋田の食」輸出・誘客促進事業	民間事業者と連携して、日本酒を中心とした県産品の輸出拡大を図るとともに、食をフックとしてインバウンド効果を考慮した取組とする。 【台湾：台湾企業32社と県内企業とのマッチング支援を実施。採用15件】 【パリ：秋田弁当の開発・販売。日本文化会館で物産展実施。あわせて成約額約18,000千円】 【ソウル：見本市に出展やオンライン商談会を実施。成約額約6,000千円】	9,370
【食のあきた推進課】		
発酵の国あきた魅力発信事業	本県の豊かな発酵食文化をコンテンツに県内外から誘客を図るべく、拠点エリアの整備、誘客促進対策、情報発信などを実施する。 【あきた発酵ツーリズムガイドブック「本日あきた発酵中」を3,000部製作。】 【あきた発酵ツーリズムオンラインイベント実施：2回、53名参加】 【発酵伝導士の認定：50名】	8,688
【食のあきた推進課】		
アキタノ美味旅プロモーション事業	クルーズ船社や旅行会社、流通業者等に県産食材を売り込むための商談会の開催やクルーズ船へのプロモーション活動を行う。 【新型コロナウイルス感染症の拡大により、事業すべてを中止】	4,925
【食のあきた推進課】		

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
秋田の食ビジネスチャンス拡大事業	県産食材商談会を秋田市内で開催することで、県内外の流通関連企業と県内食品メーカーとのマッチング機会を創出する。また、食のコンクールを開催し、秋田の顔となる商品を選考し、受賞商品等の販路拡大を図る。 【県産食材マッチング商談会開催：出展者 55 社、成約 25 件 (R2:60 社、135 件)】	7,471
【食のあきた推進課】	【あきた食のチャンピオンシップ2021を開催 応募数：85 品 (R2:51 品)】	
あきた食品産業活性化対策事業	本県の食品製造業のモデルとなる事業体を育成するため、新技術を活用した商品製造や新分野に取り組むために必要な設備導入への支援や、中食・外食企業とのマッチング等を行い、販路開拓を図る。 【あきた食品産業活性化モデル育成事業：1 社】 【マーケットニーズ対応型商材販路開拓事業：成約 10 件】	41,445
【食のあきた推進課】		
時代に対応する新たなコメ加工産業創出事業	新たな消費ニーズに対応したコメ加工商品の開発と販路拡大により、県内食品製造・販売額の拡大と食品産業の振興を図る。 【あきたコメ活プロジェクト推進協議会・研修会開催：参加者 58 名】 【コメ活商品発表会開催：出展者 20 社、来場者 72 名】 【新たなニーズに対応した商品化実証事業：4 件】 【商品企画・評価検討会：支援対象 5 社】	6,095
【食のあきた推進課】		
食品製造事業者商品力強化・市場開拓緊急支援事業	総合食品研究センターの機能を強化し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている県内食品製造事業者の商品開発の迅速化、商品力の強化等を図る。 【秋田発ヘルスケア商品開発促進事業：「あきた機能性食品素材研究会」を設立。民間企業 15 社、および 1 大学参画。】 【新商品開発加速化等環境整備事業：新商品開発支援 71 件】	95,795
【食のあきた推進課】		
県産品首都圏等販売強化事業	首都圏アンテナショップにおける販売強化の取組を支援し、新型コロナウイルス感染症の拡大により売上げが減少している県産食品等の販売拡大を図る。 【「あきたうまいもの割引券」を配布。使用数：約 4.4 万枚（使用率約 55%）】	27,347
【食のあきた推進課】		
消費ニーズの変化に対応した新商品開発等加速化支援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により、食品については、少量・個包装商品や簡便で長期保存可能な家中消費に対応した商品に加え、機能性に着目した商品などの需要が高まっていることから、消費者ニーズの変化に対応した新商品開発等の取組を支援し、県内食品製造事業者の商品力強化を図る。 【新商品の開発・販促活動への助成：4 件】	3,215
【食のあきた推進課】		

【基本的施策3】企業競争力の強化

(主な取組状況)

- IOTやAI等の先進技術を活用した生産性向上等による付加価値向上に対する取組を支援しました。
- 地域へのより大きな経済循環を生み出す「コネクタ－ハブ企業」の育成に向け、行政や支援機関が一体となって伴走型支援を実施しました。
- 中小企業と大学・県内研究機関等との連携を支援し、ものづくりや医療機器分野等の共同研究開発を促進しました。

(関連施策の実施状況)

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
IOT等導入実践事業	県内製造業のIOT導入による生産性の向上や付加価値の向上を図るため、先進的なモデルシステムのトライアル導入を支援する。	1,874
【デジタルイノベーション戦略室】	【トライアル導入：2社】	
情報関連産業立地促進事業	情報関連事業者の新規立地及び事業拡大を図るため、新規雇用の人材育成等に要する経費に対し助成する。	19,904
【デジタルイノベーション戦略室】	【新規立地：1件（過去計9件）、事業拡大：1件（過去計7件）、雇用創出：20名】	
中小企業・小規模事業者情報化促進事業	県内中小企業・小規模事業者の人手不足への対応や働き方改革に資するとともに、生産性の向上や付加価値の向上を図るため、県内関係機関との連携強化によりICTの導入・活用を促進する。	1,937
【デジタルイノベーション戦略室】	【ワーキンググループ運営会議：3回 計45機関参加】 【各種セミナー、研修会を実施：3回 計47名参加】	
DX普及啓発・促進事業	県内企業の生産性や付加価値の向上を図るため、急速に進展しているIOTやAI等先進技術の普及・導入を促進する。また、ICTを活用した販路拡大や業務プロセス改善など、県内事業者のデジタル化やDX推進を支援するため、県内ICT事業者とのマッチングを図る。	9,390
【デジタルイノベーション戦略室】	【IOT等先進技術導入セミナーの開催：3回】 【IOT技術体験研修会の開催：8社29名参加】 【デジタル技術活用シーズ・ニーズマッチングの実施：12社・団体】	
かがやく未来型中小企業応援事業	自社の生産性向上と競争力強化を図ろうとする中小企業を「かがやく未来型中小企業」に採択し、当該企業が行うIOT等新技術の活用や、新商品の開発等の取組を支援する。	61,191
【地域産業振興課】	【採択：21件 補助額59,450千円(R2:15件、54,421千円)】	

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
企業生産性向上事業 (企業生産性向上支援事業) 【地域産業振興課】	県内企業の実生産性向上を図り、発注企業から求められる高品質・低コスト・短納期に応えられる生産工程を作り上げるため、生産現場への個別改善指導・助言を実施するとともに、企業による改善活動や生産性向上の取組を支援する。 【産業振興アドバイザー、生産改善アドバイザーによる改善実地指導・改善普及指導：22社(R2:16社、R1:32社)】	4,322
伴走型ものづくり中核企業育成支援事業 【地域産業振興課】	本県の経済を牽引する中核企業を育成し、地域経済の活性化や若者の県内就職を促進するため、成長意欲の高い県内企業に対し、行政及び支援機関の各種施策を活用した伴走支援を実施するほか、株式上場に関するセミナーを開催し、事業拡大等を支援する。 【新規支援対象企業選定：1社(R2:2社)】 【株式上場入門セミナー実施】	4,572
食品事業者基盤強化事業 (食品事業者生産性向上支援事業) 【食のあきた推進課】	トヨタ自動車東日本(株)の協力のもと、県内の食品製造現場における改善活動を支援するとともに、その活動を普及啓発する。 【県内食品製造事業者の改善支援：1社(R2:1社、R1:2社)】 【改善活動の普及啓発に関するセミナーを開催：29名参加(R2:44名)】 【過年度支援事業者の改善支援】	981
食品事業者基盤強化事業 (食品機器県内発注モデル支援事業) 【食のあきた推進課】	食品加工機器の県内発注による整備モデルとなる取組を支援する。 【補助金交付決定：採用件数1件、5,000千円】	5,043
食品事業者基盤強化事業 (食品事業者躍進支援事業) 【食のあきた推進課】	地域に密着し経済・雇用を支えていくことが期待される食品製造事業者の事業拡大に向け、取組を支援するコーディネーターを配置する。 【食品製造事業者の支援：支援プラン提案3件(R2:7件)、事業者間マッチング7件(R2:3件)成立】 【支援ミーティングの開催：3回(R2:3回)】	4,889
産業基盤強化事業 【地域産業振興課】	産業技術センターが構築してきた先進技術等の県内企業への技術移転や人材育成等を行う。 【3D樹脂プリンタによる試作開発コースや鋳造CAEコース等を実施】 【共同研究企業等の関連開発製品売上：2,665,602千円(R2:4,037,681千円)】	32,458

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
産業技術センター研究推進費	産業技術センターにおいて新商品開発に向けた先導的な研究等のシーズを育成し、企業との共同研究や技術移転により事業化を推進する。 【産官共同研究によるパワー半導体向け研磨装置の開発】 【産官共同研究による新型ウイルス対応迅速検査システムの開発】	74,977
【地域産業振興課】	【出願：8件(R2:10件)】	
産業デザイン活用促進事業	県内企業のものづくり基盤を強化するため、産業デザインの専門知識を有するスタッフを配置し、製品のデザインや販路拡大等の助言・指導を行う。	7,705
【地域産業振興課】	【相談件数：526件(R2:404件、R1:377件)】 【出張相談会・セミナー(オンライン含む)：計13回(R2:10回)】	
医療福祉関連産業成長促進事業(医療物資等県内生産・供給拡大事業)	感染症拡大防止等に関する医療物資について県内需要に安定的に対応するとともに、県内企業の医療福祉関連産業への参入や事業拡大を促進する。	4,913
【地域産業振興課】	【ものづくりチームあきた製品モニター供給：県内企業製造の医療物資(14種類延べ572製品)を医療機関等にモニター供給】	
医療福祉関連産業成長促進事業(ウィズコロナ対応医療機器等開発事業)	ウィズコロナに対応した医療物資・機器等の開発や改良、認証取得(ISO13485、JIS等)などを推進する。	11,620
【地域産業振興課】	【採択件数：開発型6件】	
ヘルステック産業研究開発支援事業	ヘルステック産業への県内企業の参入促進に向け、産学官連携による研究開発を支援する。	19,333
【地域産業振興課】	【採択件数：1件、専用試薬6品目の製品化に向けた生産体制整備】	
ヘルスケア産業振興事業	秋田県次世代ヘルスケア産業協議会のネットワークを強化し市場規模の拡大が予想されるヘルスケア産業への県内企業の参入を促進する。	646
【地域産業振興課】	【各種セミナーの開催：1回、65名参加(R2:2回、94名)】 【秋田県ヘルスケア産業振興協議会の会員企業数：105社・団体】	
新世代航空機部品製造拠点創生事業	産学官連携により複合材の新しい製造技術・検査技術の研究開発を行い、将来の輸送機関連部品の製造拠点創出を目指す。	59,111
【輸送機産業振興室】	【IH成形試作品の実用航空機レベル品質の達成】 【CFRPによる自動車分野への適用可能な応用用途の検証：国内自動車メーカーと共同で自動車部品の試作品を製作】 【木質構造物へのCFRP活用について力学的挙動実験による検証を実施】	
新世代パワーユニット中核拠点創生事業	自動車・航空機産業において今後拡大が見込まれる電動パワーユニット分野への参入拡大や県内サプライチェーンの形成を図るため、量産受注体制の構築を支援する。	101,620
【輸送機産業振興室】	【アドバイザー助言：4回(R2:1回)】 【量産受注に向けた設備整備支援：1件(R2:1回)】	

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
輸送機産業強化支援事業	航空機・自動車産業の基盤強化・底上げに資する各種支援の実施により、本県産業の成長・拡大を図る。 【航空機専門家等による技術指導：1回（R2：2回）】 【IATF16949の認証取得支援：認証取得1社、計画認定1社】 【展示商談会を開催：トヨタ商談会・日産商談会を開催】 【中京地区アドバイザーによるマッチング支援：23回】 【モノづくり塾の開催：5回（R2：5回）】 【あきたNEXTモーターショーの開催：TV番組放映】 【大学生・高校生向け企業PR展示：電子ブック、SNS広告実施】	28,775
【輸送機産業振興室】		
航空機システム電動化研究・開発推進事業	高効率モーターコイル等、本県固有の技術を起点とした新世代モーターの研究開発や航空機システム電動化のための開発拠点の創生等を目指し、県内企業の高度化、競争力強化と地域雇用の確保を図る。 【航空機空調系、駆動系（燃料用）、推進系モーターの研究開発を実施】 【開発するモーターのアプリケーションや応用システムの研究に加え、人材開発に取り組む】 【研究開発のためのラボを整備】	609,176
【輸送機産業振興室】		
はばたく中小企業投資促進事業	意欲を持って自社の競争力強化を図ろうとする中小企業を「はばたく中小企業」に採択し、雇用創出を伴う設備投資を支援する。	90,689
【産業集積課】	【「はばたく中小企業」認定：6件（R2：4件）】	
はばたく中小企業投資促進事業	意欲を持って自社の競争力強化を図ろうとする中小企業を「はばたく中小企業」に認定し、雇用創出を伴う設備投資を支援する。	0
【エネルギー・資源振興課】	【「はばたく中小企業」認定：0件（R2：1件）】	
秋田ICTフェア開催事業	ICT、IoT等の先進技術に関する展示、講演・セミナーを実施し、県民の先進技術に関する理解促進を図るとともに、県内企業等に対して先進技術に関する情報収集や先進技術導入のためのマッチングの場を提供する。	1,964
【デジタル政策推進課】	【秋田ICTフェア2021を開催：来場者数867人】	
秋田デジタルイノベーション推進コンソーシアム運営事業	産学官が連携し、ICTやIoT等の先進技術の活用による地域課題の解決や、先進技術の導入による県内産業の振興を図るため、コンソーシアムの各種活動を行う。	357
【デジタル政策推進課】	【コンソーシアム総会の開催：2回】 【運営委員会の開催：3回開催】 【4つの専門部会で各種セミナー等実施】	

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
技術イノベーション創出・活用促進事業 【地域産業振興課】	コロナ時代における新たな製品やサービスの開発や実用化に向け、県内大学等のシーズや知見を活用した、産学官連携による研究開発や実証・社会実装を支援する。 【採択件数：7件】	3,500
産学官連携イノベーション創出事業 【地域産業振興課】	大学等と企業とのシーズとニーズのマッチングを行うほか、優れた若手研究者を表彰することにより、県内の研究人材の育成を図る。 【繋ぎ件数：226件】 【産学官交流プラザの開催：1回（R2：1回、R1：2回）】 【研究者の表彰：2名】	7,113
知的財産総合マネジメント事業 【地域産業振興課】	県有知的財産を県内企業へ技術移転するため、公設試験研究機関の特許、技術の種（シーズ）を幅広く周知する。 【秋田県特許技術シーズ集：500部作成】	317
コロナ禍業態転換緊急支援事業 【商業貿易課】	コロナ禍における商業・サービス業者の事業継続のための業態転換を支援する。 【セミナーの開催：1回（オンライン）】 【採択件数：15件、11,426千円】	30,563
コロナ対応観光宿泊施設受入態勢整備促進事業（コロナ対応観光宿泊施設受入態勢整備促進事業） 【観光戦略課】	ワーケーションに求められる施設整備など、旅行者のニーズを踏まえた新たなサービスを提供する宿泊施設の取組に対して支援を行う。 【採択件数：13事業】	96,584
コロナ対応観光宿泊施設受入態勢整備促進事業（宿泊施設感染防止対策等支援事業） 【観光戦略課】	宿泊施設における新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策等を促進するとともに、アフターコロナを見据え、新たな需要に対応する宿泊事業者の取組を支援する。 【物品購入等支援事業費補助金：174事業】 【施設改修等支援事業費補助金：59事業】	390,416
総合食品研究センター研究推進費 【食のあきた推進課】	技術面から県内食品産業振興と県産農水産物の有効利用を図る研究開発を推進する。 【新商品開発：71件】	26,822
食品製造事業者商品力強化・市場開拓緊急支援事業 【食のあきた推進課】	総合食品研究センターの機能を強化し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている県内食品製造事業者の商品開発の迅速化、商品力の強化等を図る。 【「あきた機能性食品素材研究会」を設立。民間企業15社、および1大学参画。】 【機能性食品・発酵食品等の新商品開発支援：71件】	95,795
ストップ・ザ・温暖化あきた推進事業（我が社の省エネ診断・促進事業） 【温暖化対策課】	公的助成制度や高効率業務設備・機器更新事例の紹介等により、企業における省エネの取組を促進する。 【セミナーの開催：オンライン開催】 【事業者説明会：オンライン開催】	343

【基本的施策4】新たな事業の創出

(主な取組状況)

- 起業・創業を促進するため、起業塾の開催や女性・若者の起業家意識の醸成、起業時に要する初期投資費用・人件費への支援を行いました。
- 成長分野として期待される新エネルギー産業への参入企業に対して、技術者養成やアドバイザー派遣等により支援したほか、関連産業への参入を目指す県内企業と風力発電事業者とのマッチング機会を提供しました。

(関連施策の実施状況)

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
あきた中小企業みらい応援ファンド事業 【地域産業振興課】	中小企業が大学、公設試等と連携して行う新商品・新サービス・新技術等の開発を支援する。 【採択件数：7件 交付決定額 15,850千円(R2:10件、19,473千円)】	-
企業競争力強化支援事業 (事業化プロデュース事業) 【地域産業振興課】	新事業の萌芽を担う研究開発コーディネーターを配置し、技術相談等を通じて県内企業が抱える技術的課題の解決への支援等を行う。 【企業訪問による技術相談指導:337件(R2:400件、R1:728件)】 【競争的研究開発資金獲得支援:32件(R2:33件、R1:35件)】	15,305
「アツギベンチャー」支援事業 【地域産業振興課】	若手後継者を中心とした同業者等のグループが地元商工団体・市町村等と協働し、新たな視点から地域資源の活用を考えるためデザイナーのアドバイスを受けながら行う取組を支援する。 【助成件数：1件(令和2年度からの継続事業)】	1,642
あきた起業促進事業 【商業貿易課】	県内での起業を促進するため、商工団体等と連携して、起業家意識の醸成、起業準備、起業、起業初期の各段階を貫いた、切れ目のない支援を行う。 【起業スキル習得塾の開催：9回 延べ112人参加(R2:9回107人、R1:9回187人)】 【起業の初期投資費用等助成：採択13件(R2:15件、R1:22件)】 【あきたウィズコロナ起業家応援事業：22件、22,708千円】	70,111
あきたスタートアップ支援事業 【商業貿易課】	県内における起業・創業の機運を盛り上げ、女性や若者の創業意識の醸成を図るとともに、産学官連携による実践的な起業家育成及び起業支援等を行う。 【あきた起業家交流フェスタ開催：来場者113人】 【あきた創業プラットフォーム会議の開催：1回(R2:2回)】	1,187

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
新エネルギー産業創出・育成事業 【資源エネルギー産業課】	県内における新エネルギー関連産業の拡大のため、県内企業の新エネルギー分野への取組や関連企業の立地を促進する。 【県内発電事業者等育成のためのアドバイザー派遣：1件（R2：2件）】 【風力発電メンテナンス技術者養成等への補助：3件（R2：5件、R1：4件）】 【発電事業者等と県内企業のマッチング支援：2件（R2：1件）】 【あきた洋上風力発電関連産業フォーラム開催：1回開催】 【水素エネルギーの利用等に向けた産学官コンソーシアムによるセミナーの開催等：セミナー1回開催、先進地視察1回】	33,424
移住総合推進事業（地域に根差した起業・移住支援事業） 【移住・定住促進課】	本県への移住と地域に根差した起業（土着ベンチャー）を市町村や地域住民と連携して支援する。 【セミナー：計4回（オンライン開催）（R2：4回）】 【オリエンテーション：1回（オンライン開催）（R2：1回）】 【フィールドワーク：2回（オンライン開催）（R2：2回）】 【定期相談会：計2回（オンライン開催）】 【ビジネスプランコンテスト実施（オンライン開催）】	9,771
あきた農商工応援ファンド事業 【食のあきた推進課】	農商工連携による中小企業の新商品開発等を支援する。 【農商工連携支援：採択5件（R2：2件）】	-

【基本的施策5】地域の特性に応じた事業活動の促進

(主な取組状況)

- 産地組合等が実施する伝統的工芸品のブランド化への取組や海外展開の取組等を支援しました。
- 商店街の魅力向上に向けた取組を支援しました。

(関連施策の実施状況)

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
伝統的工芸品等振興事業	県内伝統的工芸品等産地の活性化を図るため、「第3期あきた伝統的工芸品等産業振興プラン」を踏まえ、地域の実情に応じた振興施策の実施や、販路の拡大に向けた支援等を行う。	10,463
【地域産業振興課】	【補助採択：7件（R2:11件、R1:12件）】 【秋田県認定工芸士：1名（R2:1名、R1:9名）】	
商店街・飲食店街等支援事業	商店街・飲食店街等の魅力向上や事業の継続を図るため、商店街・飲食店街等による県内消費促進の取組や飲食店の感染対策を支援する。	841,754
【商業貿易課】	【商店街・飲食店街等支援事業：42件、226,883千円】 【飲食店感染予防環境整備支援事業：63件、13,310千円】 【飲食店感染予防環境整備支援事業（新型コロナ対策認証枠）：673件、102,650千円】	
商業活性化・人材育成支援事業	商店街の活性化を図るため、事業承継や空き店舗の増加等商店街が抱える課題の解決に積極的に取り組む商店街を支援する。	720
【商業貿易課】	【セミナー開催：4回】	

【基本的施策6】人材の育成及び確保

(主な取組状況)

- 県外在住者のAターン就職を促進するため、相談員によるマッチングやAターンシステムによる情報提供、採用力向上のためのセミナーを開催しました。
- 企業の魅力向上を図り、県内企業への人材定着を促進するため、女性が働きやすい環境(仕事と子育ての両立、良好な職場環境の構築等)の整備を支援しました。
- 働き方改革の推進のため、セミナー等による普及啓発や専門家による集中支援のほか、求職者に向けたキャリアカウンセリング等を実施しました。

(関連施策の実施状況)

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
いま若者に伝えたい企業の魅力発信事業 【産業政策課】	県内企業の認知度を向上させ、企業の人材確保を支援するため、SNS等により、県内企業の魅力の情報発信を行う。 【取材企業数：19社】	423
ICT人材確保・育成事業 【デジタルイノベーション戦略室】	県内の産業基盤を支え、イノベーション推進の担い手となる情報関連産業において、首都圏や東北、県内における人材確保を行うとともに、次代を担うICT人材の育成を図る。 【県内ICT企業のPR活動：事業を通じた就業者40名】 【転職フェアへの出展：8社(R2:7社)】 【ICT人材の確保・育成に関するワーキンググループ：2回開催(R2:4回)】	15,368
プロフェッショナル人材活用普及促進事業(プロフェッショナル人材戦略拠点設置事業) 【地域産業振興課】	(公財)あきた企業活性化センター内にプロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、県内企業が成長戦略を実践する上で中核となる人材の獲得や副業・兼業による首都圏等の人材の活用を支援する。 【経営者との相談件数：233件(R2:238件、R1:201件)】 【人材紹介事業者への取り繋ぎ件数：173件】 【成約件数(副業・兼業を含む)：90件(R2:55件、R1:43件)】	38,869
プロフェッショナル人材活用普及促進事業(プロフェッショナル人材活用促進事業) 【地域産業振興課】	県内企業が、新事業への挑戦や積極的な販路の開拓など「攻めの経営」に取り組むにあたり、民間の人材紹介会社を活用してプロフェッショナル人材を新たに雇用する経費について助成することで、県内企業のプロフェッショナル人材の活用を促進する。 【採択件数：9件(R2:4件)】 【補助金交付件数：9件(R2:4件)】	5,000
プロフェッショナル人材活用普及促進事業(大企業人材等活用促進事業) 【地域産業振興課】	県内企業が、首都圏の大企業等から副業や兼業の形態で人材を受け入れる場合に、受入企業が負担した経費について助成することで、県内企業における副業・兼業人材の活用を促進する。 【採択件数：3件(R2:0件)】 【補助金交付件数：3件(R2:0件)】	1,500

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
医療福祉関連産業成長促進事業（医工連携人材育成事業）	医療福祉関連産業における県内企業の中核人材を育成するためのセミナーのほか、学生の県内定着を図るための学生向けの技術展示や医工連携に関する講演会を開催する。 【医療福祉機器関連産業人材育成セミナー：3回、延べ53人参加（R2：2回、57名）】 【秋田ものづくりオープンカレッジの開催：中止（代替としてWEBでの企業PRを実施）】 【医療・バイオ系の企業展示を開催：2回（R2：1回）】	278
【地域産業振興課】		
食品事業者基盤強化事業（食品産業人材育成事業）	県外市場への展開を目指すマーケティングノウハウや、生産性向上に資する製造管理手法等に関する講座等を実施する。 【講座：2コース開催（各4回）】 【講座修了者：22人（R2：30人、R1：17人）】 【特別講座・拡大交流会：75名参加（R2：42名）】 【受講者サポート・前年度修了者へのフォローアップ】	3,225
【食のあきた推進課】		
職業能力開発支援事業	労働者等に対する職業訓練を実施し、職業能力の開発・資質の向上を図る。 【認定職業訓練実績…普通課程：6団体 9科 30人（R2：6団体 10科 35人、R1：6団体 9科 36人） 短期課程：11団体 127コース延べ1,685人（R2：11団体 113コース延べ1,718人、R1：13団体 113コース延べ1,718人）】	500
【雇用労働政策課】		
職業能力開発支援事業	「新しい生活様式」に対応した在宅勤務などの働き方を普及させていくため、中小企業等を対象にしたテレワーク等の導入対策訓練を実施する。 【導入対策講習の実施：4回、延べ17人参加】	1,540
【雇用労働政策課】		
人材確保・定着推進事業（キャリア応援事業）	就職が困難な求職者等に対するコンサルティングや離転職向者向けの就職支援講座開催などを行う。 【ジョブカフェ利用者：延べ21,381人（R2：24,668人、R1：27,324人）、就職者数2,195人（R2：2,588人、R1：2,903人）】 【支援プログラムの新規登録者の作成数：68%（680人）】 【支援プログラム作成者の就職割合：45%（306人）】	30,681
【雇用労働政策課】		
人材確保・定着推進事業（外国人材の受入れ・共生に向けた環境づくり事業）	協議会の開催や相談窓口設置など企業での外国人受入れ支援に向けた取組を行う。 【外国人受入れ・共生に係る連絡協議会の開催：中止】 【外国人雇用サポートデスクの設置：相談4件（R2：4件）】	264
【雇用労働政策課】		
人材確保・定着推進事業（就職氷河期世代活躍支援事業）	就職氷河期世代の正規雇用化に向けた取組を促進するため、非正規雇用から正規雇用への転換を行う県内企業に対し、奨励金の支給等を行う。 【支給実績：有期→正規16件、19人、1,900千円 無期→正規2件、2人、100千円】	6,140
【雇用労働政策課】		

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
人材確保・定着推進事業 (産業人材確保対策支援事業)	本県経済を支える重要な産業の一つである非鉄金属製造業等における人材確保を図るため、業界団体が実施する若年者等への魅力発信等に向けた取組に対し支援する。	300
【雇用労働政策課】	【交付決定件数：1団体】	
女性の新規就業支援事業	結婚や出産等で離職するなどして、現在積極的な就職活動を行っていない女性の就業を促進するため、就業に対しての意識啓発、就業支援、受入企業の意識啓発等を行う。 【求職者開拓：意識啓発セミナー2回、座談会4回、企業見学会3回】 【企業向け啓発：意識啓発セミナー3回、情報交換会1回】 【マッチング支援：女性求職者と企業の座談会2回、合同就職説明会開催2回、おしごと体験会1回】	12,110
【雇用労働政策課】	【女性の新規就業支援プラットフォーム会議の開催：2回】 【事業参加女性の新規就業者：96人(R2:73人)】	
雇用維持支援金給付事業	新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、経済情勢のさらなる悪化が懸念される中、雇用環境の維持に努めている中小企業等を支援する。	39,262
【雇用労働政策課】	【給付実績：215事業所、38,400千円】	
労働移動加速化事業	新型コロナウイルス感染症の影響による離職者を対象として、職業訓練の拡充実施及び奨励金の給付を併せて行うことにより、慢性的な人材不足職種への就業促進を図る。	15,456
【雇用労働政策課】	【職業訓練の拡充：入校者 計4人、就職者 計3人】 【就業奨励金の支給：28人】	
イノベーター育成事業	県内高等教育機関等と連携し、小学生から高校生までを対象とした各種取組により、子ども達の科学技術への興味・関心を深めることで次代を担う産業人材育成を目指す。	706
【地域産業振興課】	【科学講座の開催：3回(R2:6回)】 【中学生モデルロケット秋田県大会支援：中止】	
私立大学等即戦力人材育成支援事業	県内の私立大学・短期大学・専修学校が実践的な職業教育を通して、県内産業の即戦力となる人材を育成するとともに、学生の県内定着を図るための取組に対して支援する。	18,750
【高等教育支援室】	【採択：11件 17,229千円(R2:12件、19,721千円)】	
Aターン就職促進事業 (Aターンプラザ運営事業)	県外在住者のAターン就職を促進するため、Aターンプラザを設置し、専任相談員による相談やマッチング機会の提供等の各種支援を行う。	13,821
【移住・定住促進課】	【Aターン就職者数：1,183人(R2:1,120、R1:1,058人)】 【Aターンプラザ利用者数：延べ611人(R2:597人、R1:1,101人)】 【Aターンフェア：4回(オンライン含む)延べ350社、511人参加(R2:2回延べ134社135人R1:6回延べ328社1,304人)】	

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
Aターン就職促進事業 (移住・就業支援事業)	東京圏からのAターン希望者と県内企業とのマッチングを強化するとともに、就業等した移住者に対し移住支援金を交付する。 【移住支援金対象法人登録数：300法人(求人488件)(R2:241法人(求人483件)、R1:173法人(求人388件))】 【移住支援金：交付件数25件(R2:11件、R1:3件)】	20,427
【移住・定住促進課】		
Aターン就職促進事業 (あきた移住・就業フェア開催事業)	首都圏においてAターンフェアと移住相談対応の合同イベントを開催し、秋田暮らしの魅力と仕事に関する総合的な情報発信、相談、あっせんを行う。 【移住・就業フェア：1回(オンライン) 出展者:80団体 145名参加(R2:1回(オンライン) 47団体 228名)】	14,968
【移住・定住促進課】		
県内就職者奨学金返還助成事業	県内就職する新卒者やAターン者を対象に奨学金返還助成を行い、県内就職を促進する。 【交付：1,261件(R2:1,308件、R1:1,107件)】	156,375
【移住・定住促進課】		
高校生県内就職率UP事業	高校1年生を対象に職場見学会や企業ガイダンス等を実施するとともに、各地域振興局毎に、高校2年生を対象に企業説明会を実施する。また、地域振興局に若者定着支援員を配置し、企業訪問による求人開拓や、高校訪問による企業情報の提供等を行う。 【職場見学会、企業ガイダンス等：51校 4,788名参加(R2:44校 3,816名)】 【企業説明会等：28校 1,617名参加(R2:57校 3,225名)】 【若者定着支援員による早期求人要請訪問企業数：674社】	27,202
【移住・定住促進課】		
首都圏新卒者向け県内就職促進事業	東京事務所に相談員2名を配置し、首都圏大学の訪問により、本県出身学生に就職支援情報等を提供するほか、県内就職希望学生に対し継続的相談対応を行う。また、就活総合情報誌を作成し、県内外の大学生等に対し県内企業情報等を発信する。 【「あきた学生就活サポーター」2名による学生相談対応：514人、大学訪問57件(R2:1,088人、97件)】 【企業情報誌「KocchAke!PLUS 2021版」を4,000部作成し県内外の大学へ配布】	13,345
【移住・定住促進課】		
大学生のマッチング機会拡大事業	大学生等と県内企業のマッチング機会を拡大するため、オンラインと対面式を組み合わせながら、業界研究会や合同就職説明会・面接会、東北地方の大学キャンパスを会場とする企業説明会を開催する。 【合同就職説明会、業界研究セミナー等：延べ1,859人参加(R2:1,918人)】	12,737
【移住・定住促進課】		
あきた女子活応援サポート事業	「あきた女子活応援サポーター」として任命した県内企業で活躍する女子社員と県出身学生等との交流会を開催し、秋田で働くことや県内企業の理解を深める。 【交流会：5回 35人参加(R2:5回 64人、R1:6回 56人)】	3,499
【移住・定住促進課】		

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
「秋田GO! EN アプリ」就活 応援事業	県内就職後に優待サービスを受けられるポイント制度の運用等により、若者の県内就職を促進する。 【「ご縁」アプリの周知：479件ダウンロード 244人登録(R2:700件 368人)】	827
【移住・定住促進課】	【優待サービス提供企業の開拓：サービス提供 120社 261店舗】	
あきた回帰キャンペーン 事業	若者の県内定着や移住の促進に向けた県民の気運の醸成を図るため、県民や県外に在住する本県出身者等に対し広く秋田への回帰を呼びかけるキャンペーンを実施する。 【高校生動画の募集：入賞4点】	1,260
【移住・定住促進課】	【就職相談窓口情報発信】	
学生と保護者に向けた県 内就職情報発信事業	学生と保護者に向けた県内就職情報誌を作成・配布し、親子で県内就職を考える機会を提供することで、若者の県内就職を促進する。 【県内就職情報誌の配布：14,457名(R2:14,203人)】	3,548
【移住・定住促進課】		
若者への「秋田で働くこ との良さ」発信事業	県内企業の若手社員と学生がいつでも気軽にオンラインで相談できる環境の整備及び、秋田県就活情報サイト「こっちゃけ」と「あきた女性の活躍応援ネット」の連携を通して、若者に秋田県で働くことの良さを発信し、県内定着を促進する。 【オンライン先輩相談：参加企業数延べ17社 参加学生数延べ27名】	3,924
【移住・定住促進課】		
若年女性の県内定着促進 事業	若年女性の県内定着を促進するため、若者の県内定着に関する意識及びニーズ等を把握するとともに、県内で働く女性の交流を通じたネットワークづくりを進めながら、その参加者等による秋田で働くことの良さなどの情報を発信する。また、若年女性に魅力ある職場づくりに向けて、企業経営者の理解促進や意識醸成を図るとともに、経済団体等との連携により企業の取組を支援する。 【アンケート調査：9,798人対象】 【意見交換会の開催：3回】 【「女性活躍・両立支援推進員」による企業訪問：1,263社(R2:1,588社 R1:1,491社)】 【女性活躍・両立支援推進員」によるアドバイザー派遣：114件(R2:133件、R1:134件)】	29,267
【次世代・女性活躍支援課】		
女性活躍・定着促進企業 応援事業	女性の県内定着を促進するため、女性の視点による新たなプロジェクト事業を実施するなど、女性活躍のモデルとなる県内企業を育成し、そうした優良モデルを全県に普及拡大する。 【女性活躍チャレンジ企業に対するサポートの実施：4社】 【女性活躍取組ガイドブック作成：30,000部作成】	2,987
【次世代・女性活躍支援課】	【県内企業向けの取組事例動画、研修動画の作成】	

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
介護サービス事業所認証 評価事業	介護従事者の処遇改善や人材育成等を積極的に実施する介護サービス事業者（所）の取組と努力を評価し、基準を満たす事業所の認証を行い、介護職への就労と定着を促進する。 【制度参加宣言：125件（R2:118件、R1:105件）】 【認証：56件（R2:49件、R1:45件）】	27,053
【長寿社会課】		
介護ロボット等導入推進 事業	介護従事者の身体的負担の軽減や業務の効率化による職場定着を支援するため、介護ロボット・ICT活用機器の導入を推進する。 【補助金交付：83事業者（R1:24）】 【介護ロボット展開催：紙面開催（R2:約150名、R1:約500名）】	70,387
【長寿社会課】		
「あきた健康宣言！」推 進事業（「あきた健康宣 言！」推進事業-健康経営 普及事業）	健康経営の普及啓発を図るため、秋田県版健康経営優良法人認定制度の活用を促進する。 【優良法人の認定：17法人（R2:54法人、R1:35法人）】	608
【健康づくり推進課】		
秋田県建設産業担い手確 保育成センター事業	「秋田県建設産業担い手確保育成センター」がワンストップ機能を発揮し、建設産業団体や教育・訓練機関等と連携して、建設産業に係る広報・マッチング、女性活躍推進及び人材育成に取り組む。 【担い手確保育成推進員：高校訪問70回、企業訪問50回（R2:高校92回、企業72回）】 【ガイドブック作成・配付：82校】 【建設企業オープンカレッジ：中止】 【女性活躍ネットワーク：PRイベント開催】 【オンライン建設ふれあいフェア：2校 76人参加（R2:90人）】 【建設産業担い手確保育成支援事業：7団体（R2:7団体、（R1:7団体）】	15,043
【建設政策課】		
未来を拓く！あきたの高 校生学び推進事業（イン ターンシップ推進事業）	インターンシップなど体験的な活動を通して、将来、社会人・職業人として必要な能力・態度の理解や地域社会の一員としての自覚を深め、高校生の将来設計を支援する。 【インターンシップの実施：2,185名参加（R2:中止、R1:実施59校、4,652人）】	571
【高校教育課】		
ふるさとあきた 高校生 将来設計支援事業（就職 支援員配置事業）	面接等を通じて生徒の職業意識を高めるとともに、地域で活躍している企業を生徒及び保護者に紹介することで県内就職率の向上を図る。 【就職支援員の配置：20人】 【県内就職決定数：1,462人（R2:1,500人）】 【県内就職決定率：99.3%（前年同期比 +0.1P）】 【県内就職の割合：75.4%（前年同期比 +2.9P）】	41,993
【高校教育課】		

(単位：千円)

事業名・担当課	実施概要・取組実績	予算額
ふるさとあきた 高校生 将来設計支援事業 (職場定着支援員配置事業)	就職支援員のとりまとめ役となり、地域ごとに職場定着等を目指した各種事業の推進を図る。 【職場定着支援員の配置：4人】 【関係各機関との連携による就職支援：長期インターンシップの受入先を調査・開拓】 【離職に関する調査の実施、結果の分析】 【就職準備セミナーの実施：29校 1,553名参加(R2:28校、1,758名)】 【コミュニケーションセミナーの実施：36校 1,005名参加(R2:42校、1,772名)】	9,421
【高校教育課】		
ふるさとあきた 高校生 将来設計支援事業 (キャリア探求アドバイザー配置事業)	普通高校における大学進学希望者への地域をテーマにした課題研究等の取組を支援することにより、大学等卒業後の県内就職者の増加を図る。 【キャリア探求アドバイザーの配置：3人】 【インターンシップの実施：活動参加者313名】	6,600
【高校教育課】		
あきたを創る！産業人材 育成事業（航空機産業人 材育成事業）	航空機産業分野の振興と専門人材の育成を図るため、高校生に対して企業や大学の専門人材を活用した講義・技術研修等を実施するほか、工業高校等の教員を対象とした先端的な高度加工技術に関する研修会を実施する。 【専門人材による特別講義の実施：4回(R2:3回)】 【県内航空機関連企業での技術研修の実施：9名参加(R2:5名)】 【高度加工技術教員研修会の実施：9校 11名参加】	1,109
【建設政策課】		
あきたを創る！産業人材 育成事業（情報関連産業 人材育成事業）	情報関連産業分野の振興と専門人材の育成を図るため、専門高校における実技を伴う授業を講師として県内企業の情報技術者を活用するほか、拠点校を会場に専門高校等の教員を対象としたプログラミング教育に関する研修会を実施する。 【専門高校等で実習の実施：3校(R2:3校)】	1,540
【高校教育課】		